

ダイバシティチューナユニット

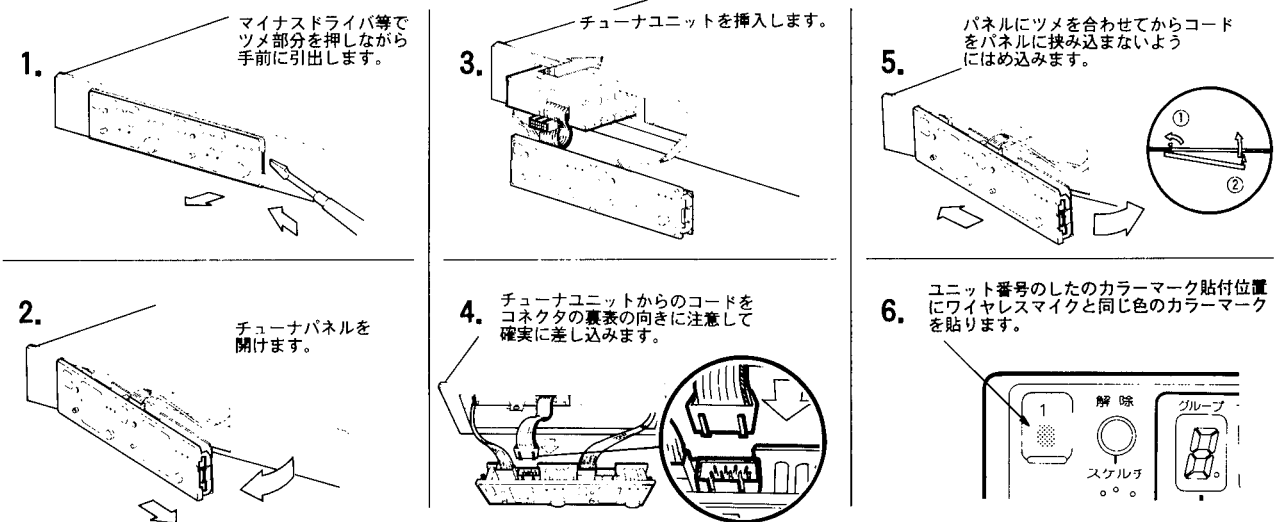
■ 概要

本機は、800MHz帯B型ワイヤレスシステム専用のダイバシティチューナユニットです。ワイヤレスチューナWT-1802、WT-1804に組み込んでお使いください。PLLシンセサイザ方式の採用により30波の周波数設定が可能です。

■ チューナユニットの組みかた

● 注意

- 静電気による破損を防ぐため、作業前に必ずラックなどの金属物に触れるなどして、人体や衣服に帯電した静電気を逃がしてください。
- チューナユニットの金メッキ端子部には手を触れないでください。



■ グループ、チャンネル番号の設定のしかた

グループ、チャンネル番号の設定はチューナ本体（WT-1802、WT-1804）のチューナパネルのグループ、チャンネル番号設定スイッチにより行います。設定方法はチューナ本体の取扱説明書の「グループ、チャンネル番号の設定のしかた」をご覧ください。

■ 受信周波数一覧表

グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)	グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)	グループ	チャンネル	呼称	周波数 (MHz)
1	1	B11	806.125	3	1	B31	806.625	5	1	B51	807.625
	2	B12	806.375		2	B32	806.875		2	B52	808.125
	3	B13	807.125		3	B33	807.375		3	B53	808.375
	4	B14	807.750		4	B34	808.250		4	B54	808.750
	5	B15	809.000		5	B35	808.625		5	B55	809.625
	6	B16	809.500		6	B36	809.250	6	1	B61	807.250
2	1	B21	806.250	4	1	B41	806.750				
	2	B22	806.500		2	B42	807.500				
	3	B23	807.000		3	B43	808.000				
	4	B24	807.875		4	B44	809.125				
	5	B25	808.500		5	B45	809.375				
	6	B26	808.875		6	B46	809.750				

※お買い上げ時にはB11（グループ1、チャンネル1）に設定されています。

● 800MHzワイヤレスマイクロホンのチャンネル呼称について

例 $\begin{matrix} \text{B} & \text{1} & \text{3} \\ \vdots & \vdots & \vdots \\ \text{a} & \text{b} & \text{c} \end{matrix}$

- ①…800MHz帯を表す
- ②…グループ番号を表す
- ③…グループ内のチャンネル番号を表す

■ トーンスイッチについて

このスイッチ設定を変えるときは販売店にご相談ください。

● 「トーン」とは

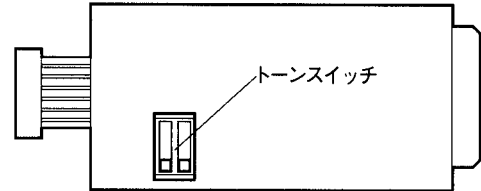
ワイヤレスマイクを使用する場合、ワイヤレスチューナの電源は入れたままの待機状態で使用しますので、ワイヤレスマイクの電源スイッチが「OFF」の時や、「ON」でも妨害電波が強いとき妨害電波の信号や雑音を出力することがあります。





この対策としてワイヤレスマイクの電波にトーン信号をのせて送信し、ワイヤレスチューナではトーン信号の乗っていない電波は音声出力しないようにしています。

WTU-1800は、このトーン信号を3種類搭載しておりますので、状況に応じて切り替えることができます。

● トーンスイッチ設定のしかた

1. チューナユニットを引出し、上面のフタを外します。
2. 基板上的トーンスイッチをボールペンの先などで設定します。
トーン信号の周波数はスイッチ位置により下表のように変化します。
3. チューナユニットのフタを閉じ、チューナに挿入します。(チューナユニットの引出し、挿入は前項の「チューナユニットの組みかた」をご参照ください)



スイッチ位置				
	OFF	OFF	OFF	OFF
トーン信号周波数	B1, B3グループ 32.768kHz B2, B4グループ 32.718kHz B5, B6グループ 32.818kHz	全ての グループで 32.718kHz	全ての グループで 32.768kHz	全ての グループで 32.818kHz

● トーンの効果について

- ワイヤレスマイクの電源スイッチを切ったとき、他のワイヤレスマイクからの混信妨害が入る場合で、混信の程度が比較的軽いときにはトーン信号の周波数を変えることにより混信を軽減できます。
- 混信が非常に強い場合はチューナの出力が混信妨害の影響を受け、トーン信号の周波数を変えても正常に使用できないことがあります。

ご注意

- トーンスイッチ切り替えの際、内部の調整箇所は絶対に回さないでください。また、スイッチ以外の部品には触れないでください。
- ワイヤレスマイクとチューナユニットは、グループ、チャンネル番号及びトーン信号の周波数がそれぞれ一致していないと正しく受信できません。
- お買い上げ時はスイッチ1、2とも“OFF”の位置にセットされています。
- この機能は、トーンスイッチのついていないワイヤレスマイク、チューナユニットの組み合わせでのみご使用になれます。トーンスイッチのついていない機器の組み合わせでは、スイッチ1、2とも“OFF”の位置でご使用ください。

■ 仕様

電源電圧 DC6V
消費電流 100mA以下
受信周波数 806.125MHz～809.750MHz (30波
の内1波)
受信方式 ダブルスーパーヘテロダイン方式
ダイバシティ方式 スペースダイバシティ方式
アンテナ入力インピーダンス 50Ω
受信感度 S/N 25dB以上 (10dB μV入力、
変調周波数1kHz、±4.8kHz偏移)
スケルチ : 約30dB可変可能 (チューナパネル
スケルチ調節つまみにて可変)

S/N比 64dB以上 (JIS Aカーブ使用)
残留雑音 16 μV以下 (JIS Aカーブ使用)
出力 0dBV±2dB (38kHz偏移時、負荷2.2kΩ)
歪率 3%以下 (60dB μV入力)
使用温度範囲 -10℃～+50℃
寸法 60 (幅) × 25 (高) × 139 (奥行) mm
(ハーネス部含まず)
質量 130g
付属品 機器保証書…………… 1
取扱説明書…………… 1

※本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

133-07-119-3B

TOA・インフォメーション・センター	フリーダイヤル(無料電話) ☎0120-108-117
商品や技術など、お問合せにお応えします。 業務時間 9:00～17:00(日曜・祝日除く)	〒665 宝塚市高松町2番1号 TEL. 0797-72-7567 FAX. 0797-72-1090